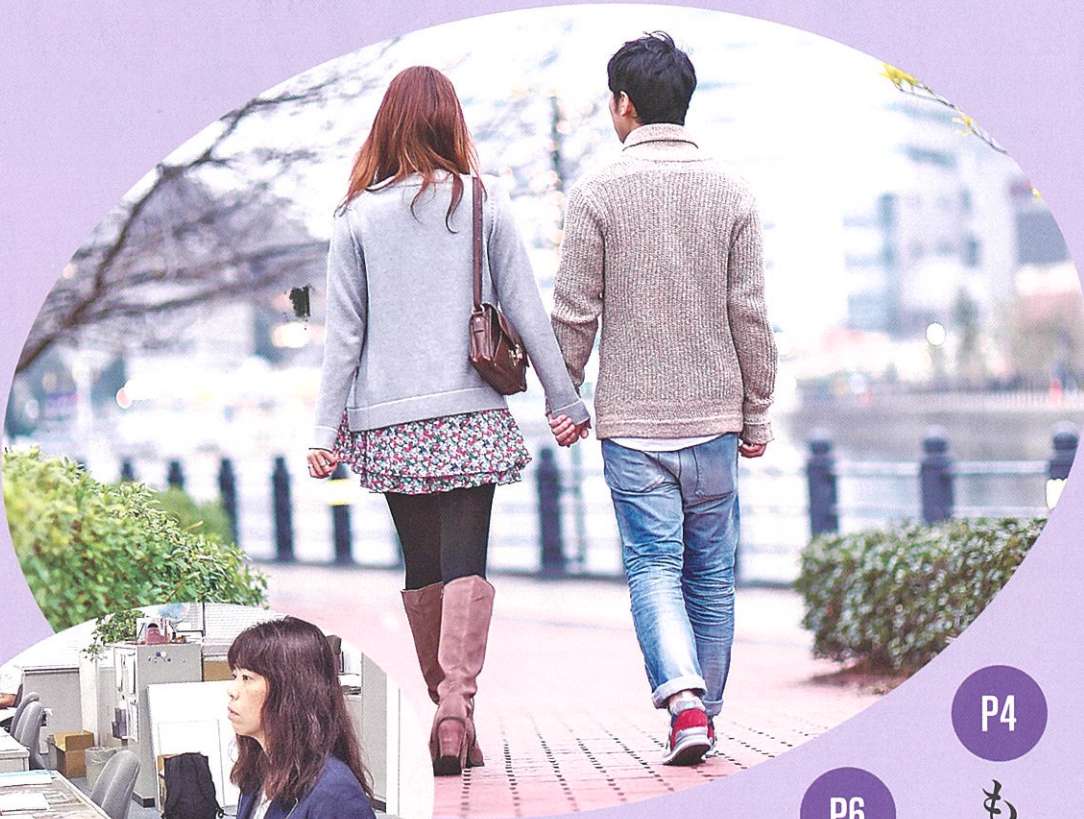


ウィズ新宿

No.128

2017・10

男女がお互いを尊重し、その人らしく生きる。
仕事も暮らしも楽しむ。
そんなあなたを応援する情報誌です。



特集

他人事ではない

これってDVなの？

P4

もしかしてデートDVかも？

P6

パートナーの「呼び名」考えてみました

P8

データ・ウォッチング

「30分未満」男性の家事時間

P9

世界の仕事・家庭・生き方
「韓国編」

P10

しんじゆく
ワーク・ライフ・バランスの星

P11

インフォメーション
「若者のつどい」
「ここ・からまつり」
開催します

新企画スタート!

仕事も生活も
輝いてしんじゅく
ワーク・ライフ・バランスの星柔軟な働き方で
キャリアアップ

橋本 和世さん

株式会社日本レーザー
営業本部販売促進部長

- 2000年 出産、産休
- 2001年 パート勤務にて復帰
- 2002年 夫の転勤により長野に転居、
契約社員として在宅勤務
- 2009年 夫の転勤により神奈川に転居、
引き続き在宅勤務
- 2011年 株式会社インデコ 会社都合
により契約終了
- 2012年 地元市役所 嘱託職員
(週2~3日勤務)
- 2012年 株式会社日本レーザー入社
(週2日パート勤務)
- 2013年 嘱託社員契約
(週3日在宅ワーク)
- 2016年 正社員契約(1時間時短勤務)

「とくに高い意識をもって仕事を続けてきたわけではないですが…」
快活な笑顔が印象的な橋本さん。家族の事情に合わせて働き方を変えつ
つ、現在は新宿区内の会社で営業本部販売促進部の課長を務めています。
責任ある職を気負わず全うする橋本さんには、自分らしいワーク・ライ
フ・バランスの基軸がありました。



海外出張にて取引メーカーとの会食

時短を活用、食事は家族で
もう一つ、求められて応えられる機会があるなら断らないようにしようと決めていました。今の会社に入社したのも、元の上司が声をかけてくれたことがきっかけです。

通勤に2時間かかるので、夕食に間に合うように今は短時間勤務で4時半に退社しています。TODORISTを活用し、家事

仕事を続けてきた事実をつくる

キャリアアップよりも、継続を心がけてきました。出産、育児、夫の転勤があった中で、離職を考えたことはなかったです。辞めてしまえば、マイナスからのスタートになるからです。どんな仕事でもいいので仕事をしてきた事実をつくるのが大事だと思い、子どもが小さいうちは在宅で続けてきました。

5年後の自分を見据えて

自分らしいワーク・ライフ・バランスのコツは、自分で優先順位を決めて取り組むこと。自分で決めて選択したことなら言い訳せずにできます。

職場には自分にはないさまざまなスキルを持つ人がたくさんいます。刺激を受ける日々ですが、1年に一つ、できることを増やそうと決めています。5年後の自分の見える景色はきっと変わってくると思います。

評価される喜び

時には大きな仕事をやり遂げたあとで、また次が始まると思うと後ろ向きになることもあります。仕事を続けられるのは、評価される喜びがあるからです。夫は、「私以上に喜んでくれますし、子どもも「仕事をしているお母さんは素敵!」と言ってくれます。力をもらっています。

橋本さんは天真爛漫な女性

上村 浩之さん
常務取締役
営業本部副部長

橋本さんは、とにかく明るく天真爛漫で、女性社員のムードメーカーです。いつも明るく、周りに元気を与える存在です。主婦業、子育て、仕事、全てに全力投球。仕事面ではいつも前向きで、一緒に仕事をして楽しいと思わせてくれる存在です。

タイムスケジュール

平日

- 2時 起床
- 入浴、洗濯・料理(3食分)など家事
- 5時 子どもを起こす 家族で朝食、片付け、身支度
- 6時10分 出勤
- 8時半~16時半 会社(打合せ、PCでの作業など)
- 19時 帰宅
- 夕食、台所周りや洗濯ものなど片付け、就寝準備
- 21時 就寝

土曜日

- 6~8時 起床
- 朝食、入浴、洗濯
- 10時 1週間分まとめたの買い物
- 11時 昼食、片付け。のんびり
- 16時 洗濯片付けや簡単な掃除
- 17時 常備菜や食材の下処理などずっと台所
- 21時 入浴
- 22時 就寝

